みすみ広報

昭和50年
10月1日
152号

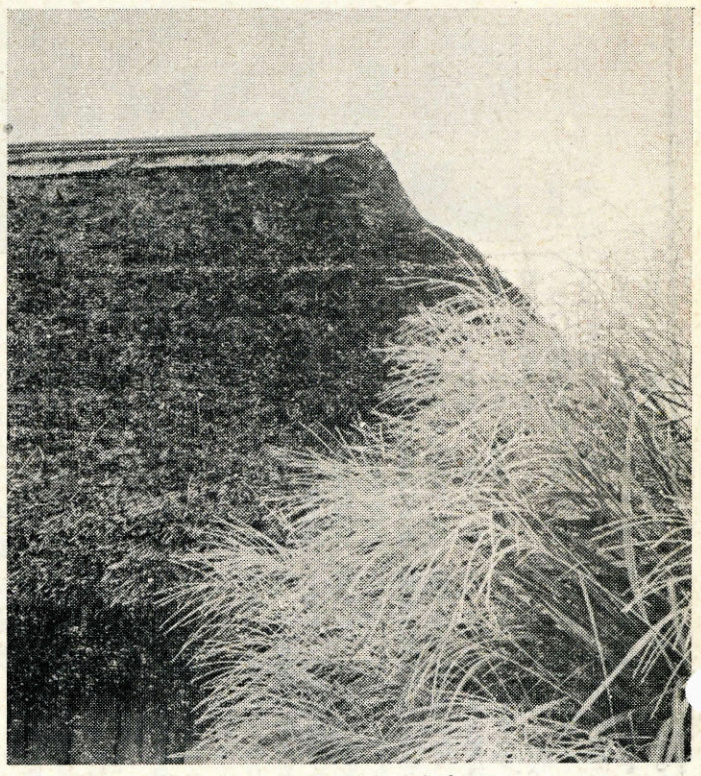
発行所
三隅町広報委員会
発行者　森沢雄治
編集人　田村守

文化祭近づく

公民館を中心に十一月二日、三日に今年も文化祭を行います。ご期待下さい

人口のうごき
8月31日現在
世帯数　1,911戸
人口　男　3,449人
　　女　3,881
　　計　7,334

町県民税第三期分の納税は十月三十一日まで



初秋　三隅写真友の会　田辺氏提供

すすめたい麦混食と麦作り

健康に優れた効果「麦飯」

皆さん、麦のお話し知っていますか！

昭和の始頃、麦の入った黒い弁当。強健な若者多し！昭和の今、現在、精白米の白い弁当。物質文明豊かさもさることながら半健康な若者多し！どうしてこう違うのでしょうか。御意見沢さんありましょうが、その中の一つ食生活が異っていませんか。その中でも麦を忘れた人がいませんか。麦混合食と精白米食を別々に与えた白ネズミの実験断然麦混合食のネズミ君の方が健康で多種のストレス実験にもうちかつたとの事。同じ実験を新潟県で農家の人々をモデルとして実施した結果。3才児に麦混合食を二年間食べさせたら、食べさせなかつた児より成長率が一五%以上のび、病気にかかることなく風邪をひいても二～三日で完治したとの事。成人でみれば高血圧者の血圧の安定、食欲不振、不眠、だるさ、肩こり腰痛、糖尿病、肝臓病、便秘など多くの症状が治っています。ではなぜ麦が良いのでしょう。麦には身体の機能を円滑にするビタミンB群、短繊維の含有量が多く便秘タイプの方にはもってこい。ところで今一つ大切なのは麦は酸性に傾むいた身体を弱アルカリ性に保ってくれるということである。疲れたり病気をした時の状態が酸性である、麦飯は大いに食べよう。しかし健康法だからといつて唯一人ボソボソ食べても効果なし家族団欒の中であつてこそ楽しい食生活、健康なのである。

水田裏作を利用して麦を作ろう

多くの作物の中でムギほど軽視されもうからない代表のようにいわれる作物はない、このような状況にいたつたこと十年のムギ作の崩壊の過程には農家の責任というよりも輸入政策を基本とした農業政策があつたからであろう。しかし引きつづくきびしい農業情勢の中で真に農業のあり方を問い直す時期にあたつてもう一度ムギ作を見直す必要があるのではなかろうか、ムギはコメ、トウモロコシと並んで世界の代表的な食糧作物であり、またビール醸造用および家畜の飼料用として重要な作物である。この重要な作物を先進国はもちろん開発途上国等においてもわが国ほど大部分を輸入にたよつている国はなく他国に依存しなければならないこの現状を冷静に考えなくてはならない。自給率の向上は今後の農政上の大きな課題となつている。もう一つは古来からつちかわれてきた輪作体系がムギ作放棄を契機に崩れその結果地力の低下を始め農業経営の不安定を招いてきた。ムギ作は冬作物の主要な作物として輪作体系の中心にすえられ連作障害を回避し地力を維持増進してきた役割は大きい。また現在導入されている稲作用の機械がほとんどそのままムギ作に活用でき、省力化および機械の償却費が安くなる等の利点も大きい。

このように農作物全般のかかわりあいからムギ作をみたときムギ作だけの採算で追放するのは結局農業経営そのものをくるわすことのように思える、ムギとレンゲを昔の郷愁にすることなく土地の有効的利用の上からも健全な輪作体系を確立する必要がある。

すぐつきます

下地区簡易水道各戸給水装置

水道は清浄にして豊富・低廉な水を供給するため努力しています。

町所管の本管工事については、既に完成をみていますが、直接皆様方に深い関係のあります各家庭の引込み（各戸給水装置）が大変遅れています。

既に下地区住民の方々に本年5月末には給水開始予定と広報致してきましたが、一昨年のオイルショック以来水道資材の確保難、特に労働力不足による施工の遅れが重なり申込み家庭に大変ご迷惑をおかけ致しています。

現在、東方、小島、豊原、平野、浅田、殿村新開の全部もしくは一部家庭への給水開始をしており、沢江、上げについては工事中であります。

10月中旬には、全戸に衛生的な水道水を供給する予定であります。

今暫くお待ち下さい。

水道は伝染病をふせぐはたらきをし、台所を明るくし、家事のむだをはぶき、又消火に活躍するほか、いろいろな産業に利用され社会活動のささえとなつています。

今後、給水申込みを希望される場合は役場保健衛生課までご連絡下さい。

公費負担と医療保険

老人医療費

現在我国では70才以上のお年寄りの医療費を無料にする制度（老人医療費公費負担制度）が行きわたり、すべてのお年寄りが医療費を心配することなく医者にかかれる様になつています。しかし、この制度は医療保険（国保、健保、船保、共済等）の自己負担分（医療費の三割分）をお年寄りに替つて公費（国と県と市町村）で負担する、しくみで、保険の負担分がなくなつたのではありません。だから、お年寄りがお医者にかかる時には「老人医療費受給者証」と医療保険の「保険証」の両方が必要です。しかしお年寄りの中には老人医療費受給者証だけでよいと思い違いしている人がいる為お医者さんの窓口で思わぬ手違いを生じ、ご本人はもちろん、いろいろな方面に迷惑を及ぼしています又ただになつたからといつても、そのお金の出所は保険料と税金です。むやみにお医者さんを渡り歩いたりやたらに薬や注射を注文すると保険料や税金が高くなり、国民全体に負担が及びます。そればかりでなく薬の飲みすぎは却つて健康をそこなうことにもなります。平素から体に気をつけると共に制度のしくみを正しく理解して健康で幸福な老後をすごしましょう。

三隅川を美しくしようと鯉を放流

近年、三隅川は産業廃棄物、生活汚水、ゴミなどのため汚染がひどく、昔のきれいな自然の姿がだんだん失われつつあります。

このような状態を何とかしなければいけないと云うことで、昨年は上東方、中村常夫さんが二万匹、今年は町と商工会青年部が明倫小学校四年生や宗頭幼稚園児に依頼して三隅川に約一万六千匹の仔鯉を放流しました。

この放流した仔鯉は、これから先三隅川で成長し、清流の中でゆらゆらと泳ぐ情緒を楽しみ、併せて川がきれいになることを念願して放流したものでありますので、仔鯉はもちろん、大きく成長しても絶対に捕らないように心掛けて下さい。

また、他地域から三隅川に遊漁に来た人にも川を汚さないよう、また鯉は捕らないよう注意の言葉をかけて下さるようお願いします。

三隅川へ鯉を放流する明倫小学校生徒

行事メモ

10月7日　定例農業委員会
10月15,16.17日　レントゲン間接撮影実施
10月24日　農業振興大会及び県畜産共進会
10月下旬　土地改良区設立総会
〃　民生委員会

飲酒運転を防止するためには

酒を飲んだときの状態はどのようになるでしょうか。

- 注意力がにぶる
- 見える範囲が狭くなる
- あやまった動作を平気でする
- 動いているものが止まったように見える
- 反応動作がひどくにぶるようになります

こんな状態でも、家にいるだけなら家族が少し、しぶい顔をするだけですむでしょうが、いつたん車を運転するとんでもないことになりますそれは

- 道路標識、歩行者、他の車などを見落す
- カーブや返道など、危険なところでもスピードをゆるめない。恐怖感がなくなり、大胆になつてしまう
- 速度感覚がにぶくなり、平気でスピードを出してしまう。
- ねむくなる

そのうえ、反応動作がにぶくなり気づかないうちに誤つた動作をしてしまうからですこのような飲酒運転の危険性を十分認識するとともに「あした困るから」「酔つていないから」「もうさめたから」「そこまでだから」という安易な気持ちはすてていただき飲酒運転は絶対にやめなければなりません。

すべての人が飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」「乗る人には飲ませない。」の原則を必ず守る。

農業近代化事業の先進地
事例と本町での取りくみ

本町では約七割の水田三三〇haが圃場整備される訳だけだが、終局のねらいとしては高能率農業の展開と高度の営農が結びつくことであろう。そこで、農家や農協は如何に対応して行くべきかを考える素材として、先進事例を提供してみよう。

◎米子市大高農協の事業

農家四三三戸、水田二四〇ha　畑一三〇ha。主な作目は水稲二四〇ha、煙草三三haであったが、機械投資を抑制することで、二次構造改善を実施した。そして水稲集団生産組織を結成する外、自立経営農家の育成をハウス施設を主体に次のように図っている。

（1型）水稲協業組織

水稲作は全面的な機械化一貫体系による部落集団毎の協業を確立し賃貸等により規模拡大を育成し自家三ha、請負三ha計六ha、集団では五戸の水稲専業的農家で計三〇ヘクタールを一営農集団とし、組織活動している。

（2型）特用作専業経営

煙草作の集団化、育苗施設の導入を図り二haの専業経営の育成を企んでいる。

（3型）養豚専業経営

養豚団地を造成一戸当り常時五〇〇頭、年間一、五〇〇頭による近代的養豚専業経営を目指している。

（4型）野菜専業経営

園芸団地にまとめ、一戸当り三四aのハウス施設と九〇aの露地野菜規模で抑制、促制を組合せ、二六〇万円所得経営をすすめている。

以上の経営農家の育成には近代的な施設装備が必然的要素であるので、参画農家を固めた上で国の補助事業を受け入れている。

「構造改善事業の内容」

・トラクター、コンバイン及び附属機械　八集団、三、六〇〇万円。
・煙草育苗施設一式　一棟　二、一〇〇万円
・園芸ハウス施設　三〇、〇〇〇㎡　二、四〇〇万円
・養豚団地　五〇、〇〇〇㎡　一億二百万円
・ライスセンター一棟　六、〇〇〇万円
・計　二億四千三百万円。

外融資事業として、煙草乾燥施設、煙草育苗ハウス、農薬用運搬車、動力田植機等、三億九百万円が導入されている「集団の施設の利用料及びオペレーターの賃金」集団施設（補助五〇%）については利用料金によって償却している

利用料は、組合員加入者と員外とは料金を異にし、例へば田の耕うん代は一〇a当り組合員三、〇〇〇円、員外三、七〇〇円。オペレーター賃金は七〇〇円として利用料の中から支払っている。又、コンバインの刈取料金は、整理田二反以上は、反当八、〇〇〇円、未整理田は九、〇〇〇円、二反以下の一圃場については五〇〇円増としている。なおオペ賃金は一〇a当り三、〇〇〇円。

又ライスセンター利用料金は一俵当り籾水分により区分し、例えば、籾水分一五、五%以下では四〇〇円、一五、六%～一六%は四五円、二五%以上は一、〇〇〇円と段階をつけ引き受けしている。

◎鳥取県東伯町の事業

米の販売高四億、畜産物四六億、西瓜六億等八五億を販売高としている。今日の如く主産地形成が出来た背景には、立地条件もさることながら農協の異常な熱意が伺える。

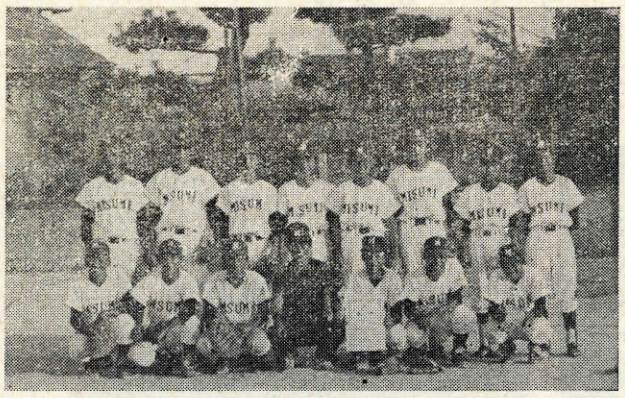
特異的なものとして、自立経営農家の育成に重点を置き開発拡大を図っている。

仕組として農協内に農地開発課を設けて　開発適地の買収事業による造成、施設の設置をし、希望農家に貸付ける農家は収益金の中から施設、用地の代金を償却し、終えた段階で自分の所有になる訳けだ

◎鳥取県倉吉市

市の方針が公害の無い田園都市をモットーにしているだけあつて、水田二、四〇〇haの八〇%は圃場整備済であり四七年度より総事業費十一億円の農業施設総合整備事業を実施済である。内容は養鶏養豚の畜産団地、西瓜、ハウス施設団地による中核農家の育成、生産施設の近代化であるが、中でも、農村の文化生活を促進するため、教育研修施設、体育施設、生活協センター等もこの補助事業により完備させている点、特筆事項である。いずれにしても、圃場整備を契機として、新しい展開を期待し実施したい訳けだが、我々の生きる場は我々が作るものなのであり、どんなものを作り上げるかは　農家の総智の結集でなくてはならない。そのためには先ず我が家の経営計画を立てることが土台となり必要となると思う

県体を目指して
三隅中野球部活躍

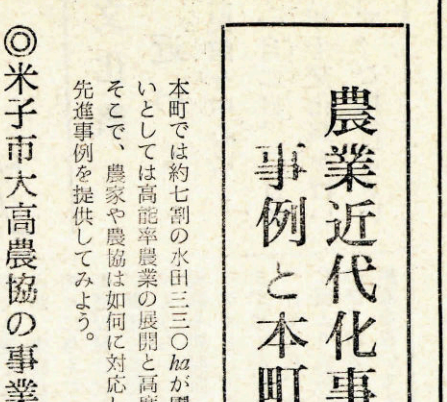


去る八月十一日秋季県体予選が行なわれ、栄えある県体出場の栄誉を勝ち取りました。それ以来、夏の太陽のもとで、県体を目指して毎日厳しい練習に耐えています。県体予選では、一、二回戦コールド勝ち、決勝戦もあわやコールドかと思われるほどの大差、六一一で楽勝しました

選手権では　一回戦で惜敗し、屈辱を味あわされました。その汚名をばん回するために、よい成績を残そうと、監督共々一丸となつて、県体に向かつて汗を流しています。県体は来る十月五日・六日山口市民球場で行なわれますのでご声援のほどお願い致します。

山口県消防操法大会へ出場
（市分団）

昭和50年度山口県消防操法大会に大津郡代表として市分団が出場しました。健闘しましたが上位入賞することができませんでした。



国保の運営現状

健康保険の運営が、健全な歩みを続けますようよろしくお願いします。

次に、助産費、葬祭費の支給額が改正されましたので、お知らせします。

一、助産費　四万円（旧二万円）
二、葬祭費　一万円（旧五千円）
三、育児手当　三千円（改正なし）
四、高額医療費（昭和四十九年一月実施）

一か月間に医療費の自己負担分が三万円を、超えた場合（但し同一医療機関）超過金額の払戻し制度がありますので手続方法につきましては国保係へお訪ね下さい。

国民健康保険の被保険者は、一、一六五世帯三、七〇四人で町民五十%が加入されています。

そこで昨年度の医療費と保険税について、お知らせします。昭和四十九年度一か年の医療費総額は、実に一億三四三五万円に達しておりこの内人医療費の占める割合は二五七割に当る九、三九四万円を保険者（町）で負担しています。この中で七十才以上の老人医療費の引上げにより一世帯平均医療費は一一二、六〇〇円で、一人当り三五、二〇〇円の医療費を使ったことになります。昨年度一か年に被保険者より徴収した保険税は、三六九六万円で一世帯当り三〇、九八〇円となり保険者負担分の三六%で不足分は、国の補助金、町費で補つている現状です。今年度は、昨年の医療費の引上げにより大幅な医療費の増加が予想されますのでやむをえず保険税の引上げを行つた次第で、昭和五十年度において五、二〇〇万円の保険税を見込んでいます。これを一世帯に換算しますと四四、六四〇円となり昨年度に比較し四四%のアップとなりましたが国民健康保険制度は、加入者の相互扶助の理念に基づき運営されているものであり、被保険者各位の御理解と御協力により国民

税　青色申告のおすすめ

青色申告は、毎日の取引を記帳してこれによって正しい申告をする人には、税金を計算する面で有利な取扱いをしようとする制度です。

ところで、青色申告の特典のうち主なものをいくつか紹介しますと①青色申告控除として所得から十万円が控除されます②生計を一緒にしている親族でその事業に従事している人に支払った給料は必要経費になります③売掛金などの貸倒れによる損失や商品などの値下りによる損失に備えるための一定金額は必要経費として認められます。

青色申告は、難しい帳簿がいるのではないかと思つている人もありますが、そんなに難しい帳簿はいりません。現金出納簿を中心とした簡単な帳簿で十分です。

この青色申告のできる人は販売業等の事業所得、不動産所得、山林所得のある人です

来年から青色申告をしようと思われる人は、五十一年三月十五日までに「青色申告承認申請書」を税務署に提出してください。

年金制度は通算されます

通算老齢年金をご存知ですか。

これを知らずに、損をしている方が多いので、あらましをお知らせします。

公的年金制度には各種の給付がありますが、その中心は老齢年金です。

これを受けるには、ふつう二十年から二十五年間、その制度に加入して保険料を納めることが必要ですが、わが国の公的年金は、ご本人の従事する職業によつて、加入する制度が異なつているため、ひとつの年金制度で、この年金を受けるために必要な期間を満たす前に、別の年金制度へ移つたときは、どの制度からも老齢年金が受けられないもの……保険料はすべて掛け捨てになるものとあきらめている方も、あるようです。

しかし、それは誤りで、各種制度の加入期間を合算して、一定の期間があれば、各制度から、それぞれの加入期間に応じた老齢年金を支給することになつています。

通算される年金制度は、国民年金、厚生年金、船員保険など、わが国の八種類の公的年金です。

通算される加入期間は、原則としてひとつの年金制度の加入期間が一年以上あつて、かつ昭和三十六年四月一日以降の加入期間です。しかし、厚生年金と船員保険は、この日以後どちらかの制度に加入すれば、この日以前の他方の加入期間は通算の対象になります。また、この日までつづいた各種共済組合の加入期間も通算されます。

支給が開始される年齢は、国民年金は六十五才からですが、厚生年金などの他の年金は六十才からです。

この通算老齢年金を将来受取ろうとする方は、ひとつの年金制度を脱退したら、時間の隙間なく、次の年金制度へすぐ加入の手続をとることと、脱退のとき脱退手当金を決して受け取らないことです。これを受け取ると通算はご破算になります。

詳しい事は役場福祉係にお尋ねください。

お知らせ

◎行政相談

行政管理庁では、来る10月12日（日）から10月18日（土）までの一週間、行政相談週間を実施します。役所の仕事について苦情や相談や意見をお持ちの方は、山口行政監査局（山口市中河原六―一六TEL②―一五九〇）または行政相談員古谷吉郎（宗頭）にお気軽にお申出ください。「無料」「親切」「秘密」でご相談に応じます。

◎第2回危険物取扱者試験の実施

1 試験の種類
甲種、乙種才4類、丙種

2 試験の日時
昭和50年11月20日（木曜日）午前10時から

3 試験場所
長門地区消防本部3階講堂

4 願書の受付期間
10月1日から10月18日
これに先がけ準備講習会（乙種才4類受験者を対象）が実施されます。
日時　昭和50年11月11日12の2日間
場所　長門市消防本部3階講堂

◎善意

一、香典返し寄付
大阪府堺市大野芝町　伊藤晋作
父　末松死亡
浅田　河村重
母　サナ死亡
沢江　山崎正
長男　洋死亡
下中小野　田村淳二郎
四女　浩子死亡
上中小野　山本寿治
母　ハナ死亡
二、見舞返し寄付
大竹　篠原保
三、一般寄付
土手　田原昇
土手　有馬章治
土手　有馬茂
土手　有馬ひろみ

悲喜交々

昭和50年8月24日から9月25日まで

出生
野波瀬　池永美絵　誠一
豊原　宗本智一　智
津雲　大谷恭弘　真一
殿村新開　白井裕美子　文男

8月分の広報紙出生岩本実代子の父は稔ならびに岡田愛美の父は友好と訂正します。

死亡
浅田　河村サナ　八一才
兎渡谷　伊藤末松　八一才
下中小野　田村浩子　一五才
野波瀬　小川則子　二八才
上中小野　山本ハナ　八二才